

働きつけられるために

# 社会全体で支え合い クラシノソコアゲを！

人口の減少や少子高齢化の加速、低所得者の増加などが、社会保障の持続可能性に影響を落とし、私たちの暮らしの将来不安は増えるばかり…。

誰もが安心して働き、若者たちが夢と希望をもてる社会の実現に向けて  
今こそ 社会全体で支え合い  
クラシノソコアゲを！！

待機児童  
保育士不足  
教育機会格差  
介護離職  
介護労働者不足  
奨学金返還



クラシノソコアゲ応援団！

日本労働組合総連合会(連合)



## ソコアゲポイント 1

### 待機児童の解消と保育士の処遇の改善

待機児童は年々増加し、隠れ待機児童も6.7万人と深刻化。一方で、保育士の年収は、全産業平均より160万円も低く※、処遇の改善が求められています。

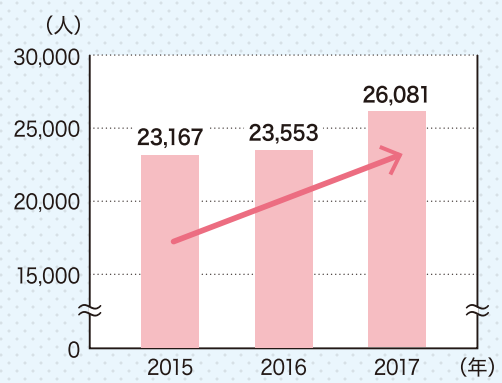
全産業平均	保育士 (保母・保父)
■ 勤続年数 11.9 年	■ 勤続年数 7.7 年
■ 年収 489.9 万円	■ 年収 326.8 万円

※厚生労働省「平成28年賃金構造基本統計調査」より



保育士が安心して長く働き続けられれば、保育士の増加につながり、保育の質の向上、待機児童の解消にも近づくね。

保育所待機児童数の推移



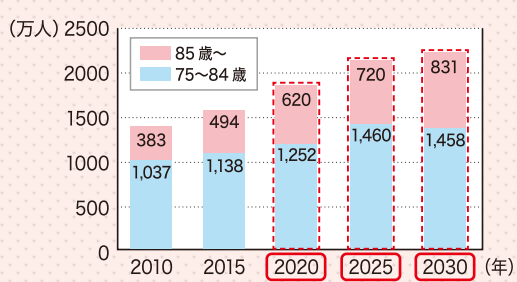
※厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(平成29年4月1日)」より

## ソコアゲポイント 2

### 介護による離職の防止と介護労働者の処遇の改善

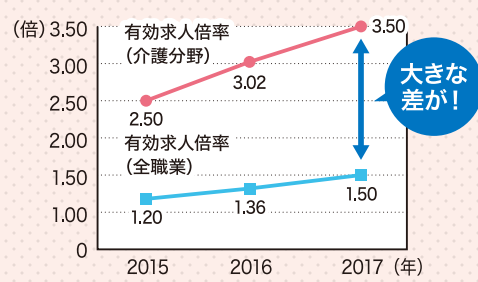
高齢化の進行に伴い、介護ニーズは年々増大。にもかかわらず介護分野は慢性的な人手不足の状態です。一方で仕事と介護が両立できず、仕事を辞めてしまう介護離職も問題に…。

要介護率が高くなる75歳以上の人口の推移



※出所：将来推計は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成29年1月推計) 出生中位(死亡中位)推計より、実績は総務省統計局「国勢調査」(国籍・年齢不詳人口を按分補正した人口)より連合作成

介護分野の有効求人倍率



※厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」より

介護労働者の処遇の改善や復職支援が必要だね。さらに、人材確保が進めば、介護離職の減少にもつながるね。

